

2022年度 「本番さながらシミュレーション面接試験対策 個別指導レッスン」 東京

日程	① 2023年2月5日(日)	9:15~16:45	全労連会館 御茶ノ水
	② 2023年2月11日(土祝)	9:15~16:45	全労連会館 御茶ノ水
受講料	■会員 2022年度通学キャリア塾受講者：21,000円(税込)		■会員：23,000円(税込) ■一般：28,000円(税込)
レッスン項目	<p>・日頃の面談や、ロールプレイでは上手できるのに、試験本番になると実力を発揮できないという人がいます。</p> <p>① 「緊張」によるもの。「初対面の人を相手にする」ことでラポールを意識し過ぎて、相手の話が頭に入って来ない。</p> <p>② 傾聴しているはずなのに、「主訴が掴めない」ままに、自分本位に目標を設定して、強引な指導をしてしまう。</p> <p>そのため、どのケースの事例相談者が横に座るか直前まで分からない本試験で、初対面の事例相談者への対応にあたふたしてしまうケースです。</p> <p>そこで、本試験と同じく、初対面の人と、どのケースか分からない面談を、2名の試験官役の前で、本番さながらに、体験することで、ご自分の面談の傾向を把握し、修正することで、合格に近づく講座(1日5名限定)です。また、本試験前の(微)調整、(再)確認をするのにも最適な講座です。</p>		
内容	<p>1日の参加で、受検者(事例指導者役)・試験官役・オブザーブ(事例相談者は当会スタッフ)を体験し視野を広げることができます。</p> <p>ロールプレイに対し、講師からの合格に向けての個別のフィードバックがあります。</p> <p>評価基準に基づいて採点を行う試験官役を体験することで、試験官がどこを見て採点しているかが分かります。</p> <p>オブザーブのときは30分のロールプレイと口頭試問を見学することで、たくさんのコツを吸収することができます。</p>		
	事例相談者；傾聴ができておらず、しかし主観的には出来ていると思込んでいる事例相談者への対応	事例相談者；提案することがよいことと理解し、結果として、目標の合意が取れず、先に進めないときの事例相談者対策	事例相談者；自分の価値観や経験で面談を進めている事例相談者への対策
	<p>・試験課題である3ケースを題材にあって、ロープレと口頭試問を「お一人」のために、費やします。1クラス5名のみで試験対策を講じます。</p> <p>・試験会場さながらのシチュエーションに身を置き、自分の心理状態を客観的に把握しながら、緊張感を味方につけて、どんなタイプの事例相談者が来ても安心して、試験に臨むことができます。</p>		
方法	1	事例指導者役 3つのケースのどれか(事前にはわかりません)のロープレと口頭試問を行ないます。	
	2	事例相談者役は、事例相談者としての研修を受けた当会スタッフが担当します。	
	3	試験官役では、評価区分とロールプレイを対比し、加点されるか否かを試験官の目で体験し、自分のロープレに活かすことができます。	
	4	オブザーブ役では、講師からのフィードバックをほかの人の分も聞くことができますので、より精度を高めることができます。	
	・9:15に集合いただき、順番で3つの役割を体験します。ロールプレイの練習はトップバッターで行なうと、緊張することに慣れてきます。		